

星の子通信 2

～チーム星宮小のみなさんへ～

R元年.11.2. No.9

文責 新井麻起



先生方の活躍ぶりや授業等の様子、先生方へのメッセージを載せています。

本校では、学校研究課題として、主題「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善～「見方・考え方」を働かせた「深い学び」への指導方法の工夫～に取り組んでいます。今回は学校訪問の授業を紹介します。

2年 木部 美輝 教諭 教科 生活 単元名「もっとなかよしまちたんけん」

春の町探検や夏休みに地域であった出来事、見つけたものを思い出し、星宮の自慢を見つけるため、もう一度町探検に行くための場所決めや計画を立てる。

【町探検に行った場所の想起】



〈動画〉

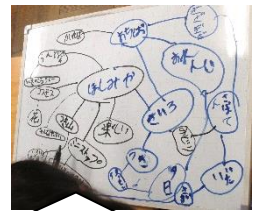
〈建物の一部〉

〈瞬間に〉

〈動画〉

クイズ形式で行った場所の建物を動画で見せたり、一部だけ見せたり、一瞬見せたりして、あてさせながら町探検への関心を高めている。

【星宮のマインドマップ】



「星宮」から頭に浮かぶものをマインドマップで書きだしていく。

【探検場所の整理】



マインドマップで挙げられた場所を整理し、幾つ出たかを場所の横に『にこちゃんマーク』を貼っていく。

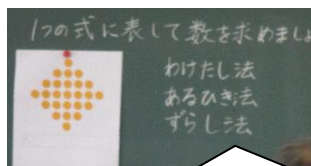
【探検の場所の決定】



マインドマップから挙げた場所を整理し、次回の探検の場所を星印で示す。

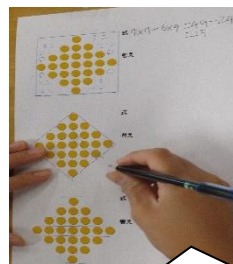
4年 安藤 由紀子 教諭 教科 算数 単元名「計算の約束をしらべよう」

【課題の提示】



このドットの数の求め方を考え1つの式で説明する。

【自力解決】



まず個人でドットの数の求め方を考え、1つの式にすることを考える。

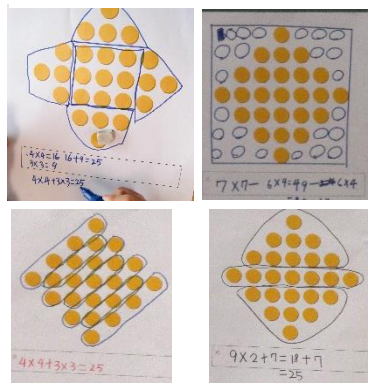
【班内でお互いの考え方の共有】



個人で考えた求め方を互いに示し、説明することで互いの考えを共有している。

かけ算の意味、同じ数のまとまりをつくり「1つ分」×「いくつ分」＝「全部の数」と言う言葉の式にあてはめて全部の数を求める学習の発展で、「 $\square \times \square - 6 \times 4$ 」のように1つの式で表すことを考える授業である。

【様々な求め方】



様々な求め方を生み出し、それを一つの式にするよう、互いに試行錯誤しながら答えを導き出していた。